

第7週 資料

■文献（絶版、品切もあります。HP「日本の古本屋」で探してみてください。）

佐藤一枝編『喜び歌いつつ御前に来たれ』	一粒社	2005年
TCUの先生方の教会音楽にまつわるいろいろな文章が載っています。		
大塚野百合『賛美歌・唱歌ものがたり2』	創元社	2003年
2つの章が植村正久に割かれています。よく調べていますが、やや主観的傾向があります。		
正岡子規『歌よみに与ふる書』	岩波文庫	1983年
三好達治『詩を読む人のために』	岩波文庫	1991年
詩歌に関わる人は必読の二冊です。		
ミカエル・ウスティノフ『翻訳—その歴史・理論・展望』	文庫クセジュ	2008年
翻訳という営みについて真っ正面から論じた学術書。聖書翻訳についても言及。		
橋本進吉『古代国語の音韻について』	岩波文庫	1980年
讃美歌に直接関係はありませんが、ことばの面白さと奥深さに引き込まれます。		
金田一春彦監、秋永一枝編『新明解日本語アクセント辞典』	三省堂	2014年
NHK放送文化研究所『日本語発音アクセント辞典』	NHK出版	2016年
朗読や作詞に関わる人は必携。そうでなくても、どちらか一冊あると便利です。		

■讃美歌ムービー URL（冒頭に広告が入ることがあります。ご了承ください。）

「Hark the glad sound!」 歌詞だけ「もろびとこぞりて」です。

〈Hark, the Glad Sound!- arr. John Ferguson/ Brian Pfofner〉

<https://www.youtube.com/watch?v=cWa9Raw9Kes>

「Joy to the World!」 曲だけ「もろびとこぞりて」です。

〈Christmas Eve at Washington National Cathedral - Hymn Joy to the World〉

<https://www.youtube.com/watch?v=tHS7Stlz1S8>

「蛍の光 藤山一郎」 歌ってますね。

<https://www.youtube.com/watch?v=KyyjBZfQyEw>

「Auld Lang Syne」 「蛍の光」の原曲。演奏はなぜかポーランドのバグパイプ楽団
〈Auld Lang Syne - Czestochowa Pipes & Drums z Królewską Orkiestrą Symfoniczną〉

<https://www.youtube.com/watch?v=Olb7zfhTuvM>

「Amazing Grace」 ゴスペルシンガーとロックスターの共演です。

〈Amazing Grace with Steven Tyler〉

<https://www.youtube.com/watch?v=Zjogu3Uk9Fs>

「Old 100th」 クイーンとプリンスが写っています！

〈Old 100th (Vaughan Williams) - Westminster Abbey〉

<https://www.youtube.com/watch?v=mj9w7IUQ5AU>